

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜県立各務原西高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和5年5月15日(月) 13:15～14:45  
※会議に先立ち、授業参観を実施。
- 3 開催場所 各務原西高等学校会議室
- 4 参加者  
委員長 長谷川哲也 岐阜大学教育学部准教授  
委員 杉山 淳子 臨床心理士  
今尾 圭一 十六銀行各務原支店長  
波多野達也 各務原市役所産業活力部次長兼商工振興課長  
遠藤 正彦 地域住民代表  
黒田 晴代 第14回卒業生  
足立 聡 PTA会長  
田中 幸子 PTA副会長  
  
学校側 増田 泰志 校長  
高野 圭 教頭  
高井 正明 事務長  
原 和幸 (山本 晃久) 教務主任 (代理)  
向井 好美 生徒指導主事  
安藤 桂子 (佐藤 康孝) 進路指導主事 (代理)  
林 えり 特別活動部長  
山本 通広 探究部長

## 5 会議の概要（協議事項）

### （1） 学校運営協議会の会長、副会長選出

- ・ 学校長が長谷川委員を会長に推薦し、全会一致で承認された。

### （2） 教育指導の重点および学校経営計画について

- ・ 異議、質問等なし。全会一致で承認された。

### （3） 各分掌の具体的な教育活動の方針と重点

- 意見1：授業を拝見して、生徒が熱心に取り組んでいる様子がみられ、こういった環境であればよい生徒が育つであろうと感じた。各分掌の重点目標には、自主自律という言葉が多く組み込まれており、生徒自らが正しい判断をしていくように意識されていることがわかり、素晴らしいことだと思う。
- 意見2：創立40周年ということであるが、各務原市も60周年ということで記念行事を多く企画しているところである。生徒には、オンとオフを切り替えながら、そういった行事にも参加してもらいたい。コロナによって、卒業アルバムの作成に困ったという話がよく聞かれる。いい思い出づくりをしてもらいたい。
- 意見3：進学先について、岐阜大学をメインに据えているのであれば地元密着がキーワードだと思う。街づくりには、人が集まることが何より重要である。生徒の就職先までを意識した進学指導を期待する。
- 意見4：生徒自らが考える、ということはなかなか難しいことであることは様々な場面で見聞きしているので、生徒の主体性を伸ばそうとする先生方の考えが素晴らしいと感じている。
- 意見5：進路は本来、家庭の団欒の中で自然と話題になっていたものであるが、昨今は時代が変わり、そういった機会が減少していると感じている。進路指導において、進路を考える機会を与えていただくことを期待する。
- 意見6：見た目にはわかりにくいがつらさを感じている生徒は多い。生徒への声掛けを意識的にお願いしたい。生徒だけでなく、必要に応じて保護者のサポートも考えてくれるのが本校の素晴らしいところである。今後も是非継続してほしい。
- 意見7：先日の球技大会では生徒の生き生きとしている姿がみられ、行事の重要性を感じた。生徒のためにも、行事の在り方を学校として考えていってほしい。
- 意見8：朝の登校の様子を見てみると、マスクをしている生徒が多い。授業でもマスクをしていない生徒は1、2人であった。生徒の自主性を今後も考えていただきたい。  
→（校長より）電車で通学する生徒が多く、交通マナーとしてマスクを着用している生徒も多いのではないか。今後気温が高くなってくるので、熱中症対策もかねて様子を見ていきたい。
- 意見9：授業ではICT、タブレットを用いた姿がみられた。教科書だけでは伝えきれない多くの資料が提示されたり、教員の板書の時間が短縮できたりと、よい効果が多くあると思う。学校行事も戻ってくるということで、非常に楽しみである。
- 意見10：自分の子どもが3年次生になって、「高校3年間で早かった」と言っており、後悔することもありつつも前を向いて頑張っているようである。こういった後悔を、後輩へ伝えられるような、縦のつながりの場面を創っていただけると嬉しい。
- 意見11：生徒指導の規律が厳しく、先生方から叱っていただけるとこの軸はぶれることなく継続していただきたい。
- 意見12：今の受験は受験方式が多岐にわたり、受験生も考えなくてはいけないことが多い。大学の先生の講演を聴くなど、自ら受験について調べるきっかけづくりを今後も提

供していただきたい。

意見 13：授業を受ける姿が落ち着いていたこととマスクをしている姿が多かったことが印象的であったが、生徒が自らで判断しているのであれば、生徒の考えを尊重していただきたい。ただし、熱中症等には気を付けていただきたい。

意見 14：自己実現に向けた進路指導という点には非常に大きく共感するところである。探究をどのように活用していくのかがカギになると感じている。基礎的な学力を授業で定着させるのも重要であるが、大学進学後は、その基礎学力を用いてどのように課題を見つけて解決するかがより重要になる。探究を通じて、自分の在り方、地域社会の在り方を学んでいくと、自分の生き方や地域社会へのかかわり方が見えてきて、進路選択への入り口になる。学力―探究―進路 この3つが互いに連携していけば、生徒の自己実現に向けてよりよい指導ができると思う。

## 6 会議のまとめ

- ・全委員より今年度の本校の学校運営基本方針について承認が得られた。